

稲作情報

みやぎ仙南農業協同組合
米穀課 0224-55-1590

令和6年7月1日

生育調査結果(6月20日現在)

※大河原農業改良普及センター調べ

平年に比べて、草丈は長く、葉数はやや進み、葉色は平年並みからやや淡くなっています。移植が早いほ場では有効茎数が確保されています。

No	ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m ²)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/12	5/11	45.5	107%	88%	347	83%	78%	10.2	+0.5	±0.0	44.9	-0.2	-3.8
2	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/18	5/18	36.7	114%	91%	218	113%	132%	8.7	+0.5	-0.1	38.9	-0.2	-2.9
「ひとめぼれ」平均				5/15	5/14	41.1	111%	90%	283	98%	105%	9.5	+0.5	-0.1	41.9	-0.2	-3.4
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/24	5/24	30.4	86%	85%	133	47%	72%	5.9	-1.7	-1.9	36.7	-4.2	-3.6
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/4	5/2	46.3	108%	97%	536	114%	95%	8.8	-0.4	-0.5	44.4	-2.4	-3.7

◆平年値は前5か年(R元~R5)の平均値

※白石市「ひとめぼれ」は今年度から調査ほ場を変更しているため、平年比・差は参考。

※R4年度の角田市「つや姫」は葉身が細く、葉色を計測できなかったため、平年値から除外している。

※村田町「つや姫」は調査5年目のため過去4年の平均値を平年値とした。

・南部平坦の「ひとめぼれ」は、有効茎数の確保には至っていません。葉色は「平年並み」、葉数は「やや進んでいる」生育となっています。茎数はもう少しで有効茎数に達する見込みです。

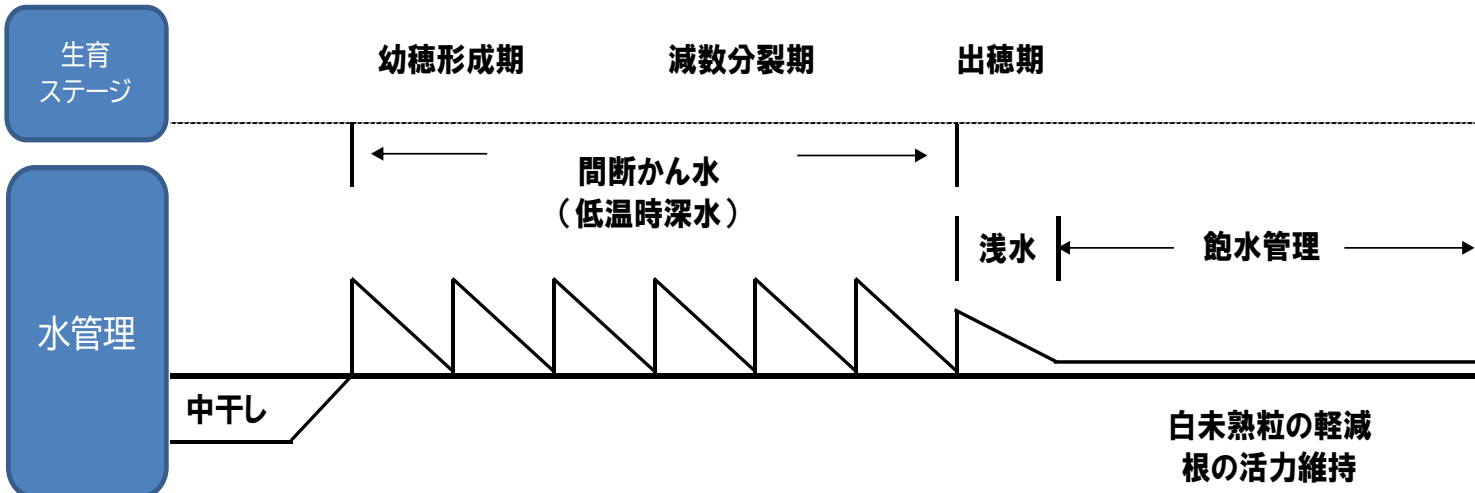
・西部丘陵の「ひとめぼれ」は、有効茎数の確保には至っていません。葉色は「平年並み」ですがやや淡く、葉数は「進んでいる」生育となっています。

・南部平坦の「つや姫」は、5月上旬の移植では有効茎数が確保されていますが、5月下旬の移植では有効茎数の確保には至っていません。

・6月中旬の高温・多照により、生育が遅れていたほ場でも生育の回復が見られますが、移植時期やほ場により生育状況が異なるため、ほ場をよく観察し、有効茎数に至っている場合は中干しを行いましょう。

★今後の水管理の目安

6月	7月		8月	
下旬	中旬	下旬	中旬	下旬



追肥の施用について

追肥が必要なほ場については、下記を参考に積極的な追肥を行いましょう！
【使用肥料：NK化成68号(16-0-18)】 ※下記散布量は現物量の目安になります。

★幼穂形成期の追肥・・・ 籾数の増加が見込まれます。

散布時期：出穂の25～20日前(※管内の平年日：7/2～7/16)
・ひとめぼれ：6～7kg/10a ・まなむすめ：6～13kg/10a

★減数分裂期の追肥・・・ 千粒重を増やす効果があります。

散布時期：出穂の15～10日前
・ひとめぼれ：6～7kg/10a ・ササニシキ：6～10kg/10a

※こだわり米の追肥判断は、おいしい米づくりカレンダーを参照願います。


 追肥判断でお困りの方はJAまでご連絡ください。

いもち病の発生に注意！

宮城県病害虫防除所が公表した「発生予報第4号」(6/24発行)によると、葉いもちの発生開始期は「7月第1半旬」、発生量は「平年並み」と予想されています。
東北南部は6月23日に梅雨入りが発表され、今後の天候によっては葉いもちの発生も懸念されますので、ほ場巡回をこまめに行い、早期発見・早期防除に努めて下さい。

● 予 防 ： コラトップ粒剤5(水面施用剤) 3～4kg/10a

● 予防防除 ： ブラシン粉剤DL(莖葉散布剤) 3～4kg/10a

 **葉いもちが確認されたほ場では、直ちに防除して下さい。**
こだわり米では上記薬剤は使用できませんので、やむなく使用した場合は速やかに栽培中止報告書の提出をお願いします。

斑点米カメムシ防除










**今年も斑点米カメムシの多発が予想されますので、
適期防除の徹底に努めましょう！**

- ・薬剤散布は、「穂揃期」と「穂揃期の7～10日後」の2回防除が基本となります。
- ・こだわり米は1回のみ薬剤防除となります(下記参照)。

対 象	薬剤名	使用量/10a	使用時期	備 考
カメムシ類	キラップ粉剤DL	3～4kg	穂揃期～5日後	いずれか 1剤選択 (1回)
	キラップフロアブル	1,000～2,000倍		
	キラップ粒剤	3kg	出穂7日前～出穂期	

 **出穂10日前までに畦畔の草刈りを終わらせましょう！**

農作業中の熱中症に注意しましょう

 天気予報と体温をチェック  急に暑くなる日は要注意です。  体調不良時は、無理をしないように。	 涼しい服装・安全な作業環境  帽子で日差しを遮り、汗を逃がしやすい服装で。  作業はできる限り二人以上で。暑いハウスの中は風通し良く。	 こまめな水分補給 こまめな休憩  喉が渇く前に、こまめに水分をとりましょう。  こまめに涼しい場所で休息しましょう。
--	--	---

高齢者は要注意！！ 高齢者は、若者に比べると、暑さや喉の渇きを感じにくくなっています。周囲の人も積極的に声をかけましょう。

熱中症になってしまったら・・・

